

- 2・3面 【学会の目・眼・芽】 植物（芝草）が持つ様々な機能を共有したい  
（公社）日本造園学会理事 東京農業大学地域環境科学部造園科学科教授 高橋 新平  
日造協 平成28、29年度 委員会・部会紹介  
技術委員会、技術・技能部会、造園技術フォーラム部会、技能工輪部会、安全部会、調査・開発部会  
資格制度委員会、街路樹剪定士制度部会、植栽基盤診断士制度部会、登録造園基幹技能者制度部会、新規制度等部会
- 4面 【ふるさと自慢】 宮崎県 宮崎県に新名所 リニューアルした亜熱帯植物園  
徳地 信一（株橋緑地建設）
- 【緑滴】 伝説の島でお茶を楽しむ  
島根県支部 松本あゆむ（有小立造園）

## 平成29年度 国営公園等 概算要求 408 億円に

### 造園・緑化産業の女性の活躍など推進

国土交通省の平成29年度概算要求は、国費総額6兆6,654億円（対前年度比1.15倍）となった。都市局関係は事業費2,143億円（0.83倍）、国費647億円（1.16倍）で、国営公園等が事業費408億円（1.22倍）、国費329億円（1.16倍）、都市環境整備が事業費1,620億円（0.76倍）、国費277億円（1.18倍）となった。

都市局関係予算概算要求額では、国営公園等408億円（国費329億円）、都市環境整備1,620億円（国費277億円）で、都市緑化による暑熱対策推進のための実証調査など「地球温暖化防止等の環境の保全に必要な経費」国費7,500万円、造園・緑化産業における女性活躍に向けた働き方改革等に関する検討調査（国費1,500万円）など「都市・地域づくりの推進に必要な経費」64億8,600万円（国費18億4,000万円）を計上した。

主な新規・拡充要求等は6項目が掲げられ、「1被災地の復旧・復興、都市の安全・安心の確保」で、熊本のシンボルとなっている熊本城の天守閣等の早期復旧などを図る。

「2コンパクトで賑わいのあるまちづくり」では、拠点地区の都市公園における子ども向け遊戯施設等の設置、2019年ラグビーワールドカップの会場整備、競技スポーツから身近な健康づくりまで、多様な活動の場となる都市公園の整備・活用の促進に取り組むほか、都市行政分野における働き方改革の推進で、女性の活躍が期待される造園・緑化産業の先進事例など、生産性向上に向けた調査を行い、働き方改革等の推進を図る。

また、「3都市の競争力の強化」では、我が国の都市の魅力を発信。「4景観等を活かしたまちづくりの推進」では、国が選定した対象地区において景観形成による観光まちづくりの取組みを重点支援（個別補助）する景観観光まちづくりや、都市再生整備計画事業による観光交流センター、まち歩きを楽しめる空間等の整備。さらに、国営飛鳥・平城宮跡歴史公園、国営沖縄記念公園、国立民族共生公園（北海道）等の観光拠点としての国営公園等の整備を推進する。

「5緑豊かなまちづくり」では、都市緑地、都市公園制度見直しをはじめ、PPP/PFI手法の活用により民間事業者が行う公園施設の整備等への支援制度の創設（Park-PFI）（下図参照）、都市の緑地や農地を活かした緑豊かなまちづくりの推進では、緑と農の風景づくり事業、都市と緑・農が共生するまちづくりの推進など緑地と農地が調和した良好な都市環境の実現を図る。「6都市開発の海外展開」では、日本の環境共生型都市開発（エコシティ）に関するハード・ソフト両面の技術・ノウハウをパッケージで提供するなど、インフラシステム輸出戦略を推進することとしている。

民間事業者が行う公園施設の整備等への支援制度の創設図



## 平成28年度 第2次補正予算 国営公園等 50 億円

平成28年度国土交通省関係第2次補正予算では、国費総額1兆2,257億円が計上された。このうち、公園関係では国営公園等のインバウンド対応に50億円、民族共生象徴空間の整備に8億円、

熊本地震における災害復旧等に991億円、このほか、社会資本整備総合交付金で1,572億円、防災・安全交付金で2,553億円が計上され、次期国会において審議される。

## 樹林

（一社）日本造園建設業協会理事  
古積造園土木（株） 代表取締役 古積 昇



### 街路樹が姿を消した日

あたり前のように毎日見ていたプラタナスの街路樹、10年ほど前に九州から来た大学の先輩が、「こんなにきれいな樹形の街路樹は見たことがない」と話してくれた事を思い出した。剪定して間もない状態だったこともあり、確かにきれいな樹姿であった。それから数年後、理由は分からないが樹高の3分の1が切り落され、あの時のきれいな樹形は無くなってしまった。

そして先月、いつもと何か違うな、と思ったら会社の目の前にあったはずのプラタナスが根元から伐採されてしまっていたのである。事前に案内はあったらしいが、愕然というか啞然としてしまった。

以前、地元の新聞に街路樹の切株の写真が掲載されていた。近隣から落葉の苦情があり、行政側がその対策として約50本ある街路樹全てを根元から伐採したとの記事を思い出した。その時は、緑を大事にしている仙台ではありえないと人ごとのように思ったが、いざ目の前の現実に動揺してしまっ

た。しかし、冷静に考えてみれば落葉の問題以外で考えられる理由があったと思う。大径木となってしまう毎年かかる管理費の大胆な軽減策、根上りによる歩道への影響、見えない腐朽による倒木被害の対策、架線への影響、害虫問題、その他色々と考えられる。しかし、枯損したのであれば仕方ないが、健全に見える樹木を簡単に伐採してしまうのは誰から見ても如何なものかと思う。

街路樹の歴史は、戦後復興という中で、少しでも早く緑を増やすという目的もあり、特に成長の早い樹種を街路樹として選定してきたこともある。現在では、全て舗装により固められ、落

葉の行き場も無くなり、昔のように「ちょっと落葉に火をつけて」何てこともできない時代になってしまった。住民や商業者にとっては街路樹がない方が看板も見え、落葉掃除の必要もなくなるが、利便性や効率性だけを考えると殺風景な街並みとなり、大げさかもしれないが隣同士のつき合いまでも希薄になってしまうのではないかと思う。

本来、街路樹の役割は、自動車の排気ガスなどの吸収や浄化作用、交通による騒音の緩和機能、日陰（緑陰）を作り葉からの水分蒸散により大気を冷却する（温暖化防止効果）、植物（緑）から受ける運転手や歩行者への心理的安らぎの提供など様々な役割を担っている。

故に、街路樹だけに限らないが、その時代に求められているものは何か、それぞれの地域に合い、景観にも配慮しつつ、その後の維持管理のことも考えた樹木の選択が必要となる。

行政主導での事業もしい、公園に限らず必要に応じて、専門のコンサルタント、地域の住民の方々を交え意見をまとめるワークショップ形式での街路計画も考えてみるのも一つだと思う。

取りまとめは大変だが、一番肝心な施工後の維持管理についても、民間の方々にパートナーとして日々協力いただけるのがこの手法の最大のメリットになると思う。

まちの景観の一部となり大事な役割を持つ街路樹、無機質な空間も街路樹が存在することで生命感を与え、景観に潤いを与えてくれる。

切株の脇に植えたベコニアに水をやりながら身近にある街路樹について改めて考えさせられた。

## 造園技術フォーラム 10/26(水) 13:30 東京で開催

日造協の平成29年度「造園技術フォーラム」は10月26日(水)13時半から東京都江東区の豊洲シビックセンターホール5階で、（公社）日本造園学会の協力を得て開催する。日造協会員は参加費無料。今回は、4総支部と日本造園学会から自然復元、街路樹の更新、地域での社会貢献の可能性、ドローンを使った樹木管理など、多様な技術について発表。

また、フォーラム終了後は、関東・甲信総支部主催の交流会も開催、さらなる技術情報の交換に役立てる。詳細は、日造協ホームページをご覧ください。

## 10月調査 公共事業労務費 適切な対応を

公共事業労務費調査（平成28年10月調査）が実施されます。この調査は、賃金水準の正確な把握を目的としており、現場で働く技能労働者すべてが調査対象になりますが、職種が「造園工」である場合には、「造園工」としての賃金を記載していただく必要があります。また、見習・手元等の労働者や年金や給付金の需給に伴い賃金を調整している場合は調査対象外になります。調査の制度、透明性を高めるため、正確な記入に留意ください。

## 特集

平成 28、29 年度

## 日造協 各委員会・部会紹介

平成 28、29 年度の日造協 各委員会・部会を本号より数回に分けてご紹介いたします。表の◎委員長・部会長、○副委員長・副部会長、※理事



## 技術委員会

## 委員長 卯之原 昇



技術委員会は、造園技能・技術の研究開発、自然及び生活環境の整備技術、安全管理、造園工事の合理的な施工に関する調査研究等の所掌

事務を技術企画部会を含め、6部会にて行っております。

技術者・技能者の高齢化や人材不足等による、技術・技能の習得・継承につい

## 技術委員会

氏名	所属	支部
◎卯之原 昇	(株)昭和造園	東京
○松本 透	(株)富士植木	東京
○伊藤 幸男	(株)日比谷アメニス	東京
○中村 秀樹	内山緑地建設(株)	東京
○石出慎一郎	東洋緑化(株)	宮城
○永島 昌和	(有)桂植木	沖縄
○荻野 淳司	アゴラ造園(株)	東京
※北 総一郎	北造園(株)	石川
熊谷 雅人	雪印種苗(株)	北海道

ては大きな課題となっております。

また、技術フォーラムにおいては情報

氏名	所属	支部
渡邊 進	(株)八廣園	埼玉
伊藤 志朗	(株)飛鳥ガーデン	富山
水谷 春海	(株)水谷造園	三重
佐野 晋一	(株)植藤造園	京都
谷尾 寿嗣	(株)谷尾樹楽園	鳥取
山本 正聡	(株)山本造園土木	愛媛
古賀 正	古賀緑地建設(株)	福岡
立山富士彦	立山造園事務所	千葉

の発信、共有化と交流の促進を図り、次世代を担う若者の人材の育成・確保や現場の安全管理、新たな造園技術の企画検

## 技術企画部会

氏名	所属	支部
◎伊藤 幸男	(株)日比谷アメニス	東京
松本 透	(株)富士植木	東京
卯之原 昇	(株)昭和造園	東京
荻野 淳司	アゴラ造園(株)	東京
中村 秀樹	内山緑地建設(株)	東京

討等、技術・技能の全般について他の委員会・部会と協力し取り組んでまいります。

皆様のご支援、ご協力を宜しくお願いいたします。

## 技術・技能部会



技術・技能部会は

会員の技術・技能の

向上と工事共通仕様

書等の改訂及び新工

種の仕様書、歩掛りの

検討等が主な活動

## 部会長 松本 透

となっております。

技術・技能の向上については配植技法、剪定技法・石工事技法・移植技法をテーマ毎にまとめ、毎年度1テーマを発信できるように鋭意努力中です。

本年度は配植技法について皆様に発信する予定です。

また、昨年度から検討中の新工種「緑地育成工事」における各レベルの詳細工種については発注者に協会案を提出済みで、本年度は発注者からの返答を待って仕様書、歩掛りの検討に入りたいと考えています。

## 技術・技能部会

氏名	所属	支部
◎松本 透	(株)富士植木	東京
立山富士彦	立山造園事務所	千葉
渡邊 進	(株)八廣園	埼玉
吉村 知泰	(株)吉村造園	東京
村岡 賢二	西武造園(株)	東京
佐藤 英介	(株)石勝エクステリア	東京

## 造園技術フォーラム部会



「造園技術フォーラム」は、協会会員各社の皆様がそれぞれに素晴らしい技術を持ち、また、地域活動を行っていながら、なかなかそれが業界全体の動きや会

## 部会長 伊藤 幸男

員各社の技術を担う方々に普及できていないことをはじめ、それが他業界との差別化につながる情報として共有できていないことなどから、造園技術情報の共有化を目的に始め、今年で10年目になります。

今年は、10月26日に東京都江東区の豊洲シビックセンターにて第10回目の開催を行います。

会員各社の皆様には、積極的に技術ノウハウを発表していただくとともに、この造園技術フォーラムに多くの社員を参加させていただきますようお願いいたします。

## 造園技術フォーラム部会

氏名	所属	支部
◎伊藤 幸男	(株)日比谷アメニス	東京
大場 淳一	(株)大場造園	東京
坂元 博明	(株)柳島寿々喜園	東京
石川 正典	(株)植藤	神奈川
岡本 秀一	(株)山口松樹園	山口

## 技能五輪部会



第54回技能五輪

全国大会は、10月

21日から24日ま

で山形県にて開催さ

れます。

23歳以下の若手技能レベルの日本一

## 部会長 卯之原 昇

を競う大会で、次世代を担う技能者の育成と「ものづくり」の大切さを知って貰うことを目的に開催されています。

競技は、与えられた課題を2日間で作庭し、優秀者(組)は平成29年10月開催される第44回技能五輪世界大会

(UAE)に出場できます。

当協会からも、運営委員、競技委員、そして補佐員を派遣し、大会運営に協力しております。

部会員には、今後開催予定県(55回栃木県、56回沖縄県)から参加をしていただき、大会運営の対応をお願いしています。

## 技能五輪部会

氏名	所属	支部
◎卯之原 昇	(株)昭和造園	東京
松田 武彦	松田造園技術事務所	神奈川
松本 透	(株)富士植木	東京
山村 正作	(有)山村造苑	山形
増田 博一	(株)増田造園	栃木
神谷 朝貞	(株)平成造園	沖縄
八木澤清隆	(有)信州緑地	長野

## 安全部会



安全部会は、会員の皆様から頂いた安全に関するアンケート調査の回答を基に、造園工事ならびに維持管理における事故事例を収集整理して「造園安全衛生

## 部会長 荻野 淳司

管理の手引き」や「造園安全作業のしおり」として取りまとめています。会員企業の皆様に役立つよう、今後も最新情報を更新して提供してまいります。

また、造園施工界において後を絶たない事故の代表である、剪定作業時の墜落

事故を防止するために「(仮称)足場の設置が困難な剪定作業マニュアル」を作成し発行します。また、前期に引き続き、造園専用開発した胴ベルト型安全帯の安全基準の確認を行い、製品化ならびに販売を行います。

今後も、安全第一を担保した上で高品質な仕事をするために必要なソフトとハードの課題について取り組んでまい

## 安全部会

氏名	所属	支部
◎荻野 淳司	アゴラ造園(株)	東京
内田 卓弘	(株)内田造園	神奈川
風間 啓秀	日産緑化(株)	東京
高田 和己	東武緑地(株)	東京
山口 雄資	群馬庚申園(株)	群馬

ます。

## 調査・開発部会



調査・開発部会は、「(仮称)公園・緑地樹木剪定ハンドブック」の編集と、造園技術を生かした雨水流出抑制手法の資料作成に取り組んで参ります。

街路樹剪定士同様、対象領域を公園・緑地等へ広げた剪定士資格が望まれてお

## 部会長 中村 秀樹

ります。公園・緑地の樹木は植栽の目的や機能が千差万別で、それぞれの場にふさわしい剪定、あるいは育成管理が求められます。資格制度委員会・新規制度等部会では、これらに対応する「(仮称)公園・緑地樹木管理士」資格認定制度の創設に取り組んでおり、「(仮称)公園・緑地樹木剪定ハンドブック」は、資格認

定制度が創設された際の講習テキストとして活用されるため、当部会では資格制度委員会の新規制度等部会と連携して編集作業を進めて参ります。

造園技術を生かした雨水流出抑制手法の資料作成の背景には、「雨水の利用の促進に関する法律」の公布(平成26年4月)があります。雨水の利用の促進にあたり、我々が持つ造園技術を地球に優しいインフラ整備に活用されるよう、造園施工業界の立場から、雨水の利用促進

## 調査・開発部会

氏名	所属	支部
◎中村 秀樹	内山緑地建設(株)	東京
立山富士彦	立山造園事務所	千葉
内田 卓弘	(株)内田造園	神奈川
石井 匡志	アゴラ造園(株)	東京

技術に関する基本的な考え方、整備工法、効果等を資料として取り纏め、雨水の利用促進技術の確立、および普及・啓発に取り組んで参ります。

## 資格制度委員会

委員長 鬼頭 慎一



資格制度委員会は本年度より、資格の認定・普及及び活用、造園に係わる資格、その他資格関連事項の所掌事務に取り組む5部会で構成し、公的資格である「登録造園基幹技能者」と当協会認定の「街路樹剪定士」「植栽基盤診断士」制度の運営、また新たに公園緑地樹木育成に関わる新規制度

### 資格制度委員会

氏名	所属	支部
◎鬼頭 慎一	(株)双葉造園	高知
○高石 正弘	(株)高石造園土木	京都
○吉村 長泰	(株)吉村造園	東京
○川津 潔	(株)大山	大分
○鈴木 義人	(株)柳島寿々喜園	東京
○中村 秀樹	内山緑地建設(株)	東京
大場 淳一	(株)大場造園	東京
吉田 英司	(株)ヨシダ造園緑化	北海道
山村 正作	(有)山村造苑	山形
依田 忠	山梨ガーデン(株)	山梨

等の企画立案、さらに造園C P D協議会

氏名	所属	支部
村上 大介	(株)松原造園	石川
大島 健資	大島造園土木(株)	愛知
多々良健司	(株)多々良造園	山口
植田 誠司	(株)南国緑地建設	高知
仲村 弘喜	(有)ナカムラ造園土木	沖縄
荻野 淳司	アゴラ造園(株)	東京
森川 昌紀	東洋ランテック(株)	埼玉
松本 透	(株)富士植木	東京
水庭 博	(株)水庭農園	茨城
※奥本 寛	(株)日比谷アメニス	東京

への対応検討等、資格制度のさらなる普

### 資格制度企画部会

氏名	所属	支部
◎鈴木 義人	(株)柳島寿々喜園	東京
中村 秀樹	内山緑地建設(株)	東京
高石 正弘	(株)高石造園土木	京都
吉村 長泰	(株)吉村造園	東京

及・改善・運営の効率化に向け検討してまいります。より専門性の高い造園技術者を育成し技術の向上を図るため、今後とも資格制度の運営にご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



## 街路樹剪定士制度部会

部会長 吉村 長泰

街路樹剪定士制度は、創設して18年が経過し、12,500名あまりの有資格者を輩出してきました。すでに多くの自治

体で資格の活用が進み、各地で街路空間に合わせた街路樹の維持管理に寄与しています。街路樹剪定士部会では、講師の養成や資格制度を効果的・効率的に運営できる

よう検討するとともに、今後も引き続き活用・普及を目指し、諸課題に取り組んでまいります。

緑豊かな環境づくりに欠かせない街路樹の意義を継承し、健全に維持管理できるよう努めていきたいと思っておりますので、ご協力よろしくお願いいたします。

### 街路樹剪定士制度部会

氏名	所属	支部
◎吉村 長泰	(株)吉村造園	東京
大場 淳一	(株)大場造園	東京
卯之原 昇	(株)昭和造園	東京
吉村 知泰	(株)吉村造園	東京
大場 二郎	(株)大場造園	東京
竹嶋 正實	関東・甲信総支部	東京



## 植栽基盤診断士制度部会

部会長 高石 正弘

平成15年度に始まった「植栽基盤診断士」資格制度も既に14年目を迎えることとなり、この間1,300名余の植栽

基盤診断士と1,700名余の植栽基盤診断士補の方が資格を取得され全国で活躍されております。しかし、現状として全く課題が無いわけではございません。

今期もスムーズな運営が行えるよう、また、今後「植栽基盤診断士」がますます造園としての技術的信頼度を高め仕事の領域拡大につながっていくよう、他の資格制度部会と連携しながら制度の普及・改善・運営効率化に努めてまいりたいと考えております。

### 植栽基盤診断士制度部会

氏名	所属	支部
◎高石 正弘	(株)高石造園土木	京都
松本 透	(株)富士植木	東京
山田 和司	(一財)日本緑化センター	学識
石出慎一郎	東洋緑化(株)	宮城
荻野 淳司	アゴラ造園(株)	東京



## 登録造園基幹技能者制度部会

部会長 鈴木 義人

資格制度委員会が再編され新たに発足した部会です。調査・検討事項と致しましては、登録造園基幹技能者講習

の運営、有資格者目標計画・次年度の実施計画の立案、制度普及、改善、運営効率化の企画です。手始めに、新たに登録造園基幹技能者の資格取得を目指す方や、更新される方

がさらに受講しやすい講習となるよう、(一社)日本造園組合連合会と協議し改善していきたいと思っております。

まだまだ不慣れで何から手を付けて良いのかわかりませんが、皆様の意見を伺いながら部会員一同協力して取り組んでまいりますので、宜しくお願いいたします。

### 登録造園基幹技能者制度部会

氏名	所属	支部
◎鈴木 義人	(株)柳島寿々喜園	東京
桜井 裕一	(株)石勝エクステリア	東京
片岡 成文	(株)双葉造園	高知



## 新規制度等部会

部会長 中村 秀樹

新規制度等部会は、部会再編により今期から新たに設立されました。部会名称は変わりましたが、取り組み内容は前期の新資格制度検討チームからの継続事

業が主となります。主な検討事項は、公園緑地樹木育成に関わる新規制度等の企画立案、公園緑地樹木剪定研修会の企画・制度運営等であり、「(仮称)公園・緑地樹木管理士」資格認定制度の創設に向けた取り組みがベースにあります。

新規資格認定制度の制度設計として、資格制度規定の骨子(案)の作成を始めとし、研修会の実施要領やカリキュラム等の作成にも取り組んでおります。

新規資格制度の創設には、解決しなければならない課題も多く、険しい道のりが予想されますが、会員皆様のメリットとなる新規資格制度を目指して取り組んでまいります。

### 新規制度等部会

氏名	所属	支部
◎中村 秀樹	内山緑地建設(株)	東京
鈴木 義人	(株)柳島寿々喜園	東京
立山富士彦	立山造園事務所	学識
林 和人	林造園土木(株)	千葉

資格制度に関し、会員皆様からのご意見、ご要望をいただければ幸いです。

学会の目・眼・芽 第79回

## 植物(芝草)が持つ様々な機能を共有したい

(公社)日本造園学会理事 東京農業大学地域環境科学部造園科学科教授 高橋 新平

芝草や芝生が地域と住民を結びつけ、また荒廃した土地や土壌環境を修復する役割を担っている事例を知ることが多くなり、緑化(地)植物の持つ様々な機能が共有できることにうれしさを痛感しています。

都市緑地や公園、農地やその周辺の自然環境地域に対して芝や草がある役割を担い、新しい良い展開が図られていることに注目したいと思います。

既に公開されている事例を紹介することでそのことが検証できると思慮します。

芝草や芝生地が町の骨格となり地域と人を結びつけることを実感できる例として鹿児島県鹿児島市があげられます。市内を走る市電の軌道敷を芝草に

よって緑の帯状のジュウタンとなり町と人を緑の帯が結んでいることです。その維持管理にも近隣住民が関心を寄せ観光の資源にもなっています。

また、新潟県長岡市でも街の芝生広場や芝生地づくりに市民の力が寄与しています。そのことが町のイメージや魅力アップになり芝草や芝生地のメンテナンス、マネージメントまで市民が担う貴重な事例になっています。街路樹の連結植え枡を芝草で緑の帯状にするなど、市民の理解と協力がなければ実現できない町の芝生地です。

こうした市民団体の活動の中でも、芝生地利用に特化した町があります。静岡県「藤枝市駅前公園緑友会」は駅前の花壇作りボランティアで

ビューした団体(平成20)ですが、(公財)静岡県グリーンバンクによる研修を受ける中で都市公園緑化事業として園内に芝草を導入し芝生地でグランドゴルフを楽しむことを可能にした団体です。

また、日本を飛び越えた豪州でも「芝草が町を救った」と報道される事例もあります。

西豪州 Wagin 地域は州都パースから約400km離れた乾燥地帯や沙漠地帯に隣接する小さい町で、乾燥などによって土地の塩類集積が顕著となり土壌劣化の激しい地帯(町)です。

ここは穀倉地帯のために農業用水、飲料水の過剰な地下水利用によって地下水に土壌塩類が流入し飲み水としても農業用水としても使用できなかった地域です。州都からパイプラインで水を運び利用する対策が講じられましたが、水道代の高騰によって困惑を招いてしまった事業でもありました。

そこで塩類集積によって土壌劣化した土地の修復に、耐塩性に優れる芝草を混植させ、毛管現象で地表に上昇する水に含まれたNa<sup>+</sup>やCl<sup>-</sup>イオン集積を軽減し、農業生産環境の整備や土地修復に貢献した地帯なのです。

パイプラインの水と塩分の地下水とをある所定の濃度で混合し、農業用水として利用、そして耐塩性に富む小麦などの栽培と合わせて、予算の収支バランスを図った結果、町が救われた、と報道された事例です。

イネ科植物である芝草が果たす役割が再評価された事例としても大変興味が湧いてきます。Salt grass (Distichlis spicata) や Pennisetum 属といった芝草が貢献し多くの研究成果も生まれています。

緑化(地)植物などの調査や研究はこのような事例によってより顕著になり評価されると確信します。

宮崎県 宮崎県に新名所 リニューアルした亜熱帯植物園

宮崎県では、昭和40年10月に、熱帯性大温室の建設に伴い、世界的に有名なシンガポール植物園と姉妹植物園の締結を行うほか、アルゼンチン、ブラジル両政府、ハワイ州バーズ知事の厚意による植物の移入を図るな

ど植物による国際的提携を行いました。この亜熱帯植物園が、平成28年3月26日(土)正午に、いつ訪れても、色とりどりのブーゲンビリアと四季折々の華やかな花々が彩る大温室にリニューアルされました。20m四方のトロピカルガーデン(大温室)には180種約1600本の植物が



ジャガランダ カエンボク ホウオウボク



県立青島亜熱帯植物園(愛称: 宮交ボタニックガーデン青島)マップ



大温室内部(マーライオン)

植えられており、花木が十分育つことができるよう天井の高さは14mあり、2階の回廊からは花を間近に見たり、鮮やかな風景を見下ろしたり、新しい楽しみ方ができます。

また、世界三大花木のカエンボク・ホウオウボクが一度に鑑賞することが出来、(あと一つのジャカランダは外苑にあります)、ブーゲンビリアをはじめ、ハイドゥンキングやヒスイカズラ、メディニラなど、エキゾチックで美しい花々が揃っています。

さらには、青島亜熱帯植物園と姉妹植物園であるシンガポール植物園を紹介するコーナーを設け、寄贈されたシンガポールの国花や貴重なランなどを展示するとともに、姉妹植物園50周年を記念して、シンガポールのシンボルであるマーライオンの像が設置されています。

ぜひ、宮崎県にお出でになりご鑑賞して下さい。

徳地信一(株橋緑地建設)

伝説の島でお茶を楽しむ 島根県支部 松本あゆむ



宍道湖の夕日と嫁ヶ島 私が暮らす島根県松江市には、宍道湖(しんじこ)という大きな湖があります。みなさま、ご存知でしょうか? 宍道湖の夕日は“日本の夕日100選”に選ばれるほどの美しさで、夕暮れ時には多くの方々が湖畔を訪れます。仕事帰りの軽トラから夕日を見るたび、明日もガンパローと勇気づけられています。

その宍道湖に、ぼっかり浮んでいる伝説の島・嫁ヶ島です。この島は、1200万年前に玄武岩が噴出してできた島(全長約110m、幅約30mの小判形)で、現在27本のクロマツが生育しています。

この嫁ヶ島を後世に残していきたいという思いから、地域住民の方々を中心にNPO法人(水の都プロジェクト協議会)が設立され、私もその取り組みに賛同



嫁ヶ島万灯会6月 歩いて渡る嫁ヶ島8月



仲秋の嫁ヶ島10月

し、島の環境保全や水辺の利活用について、仕事の合間にお手伝いしています。

環境保全では、島内の草刈りや清掃、浸水により流失した土壌復旧などを行っています。

また、水辺の利活用では、島全体を優しい灯りで包み込む“嫁ヶ島万灯会(6月)”, 宍道湖のなかを歩いて嫁ヶ島に上陸する“歩いて渡る嫁ヶ島(8月)”, 島に上陸してお茶席を楽しむ“仲秋の嫁ヶ島(10月)”など、四季折々の活動を行っています。

お茶席では、私もおもてなしメンバーの1人として、お茶をたてさせていただいております。

生まれ育った松江のシンボルである宍道湖と嫁ヶ島を守る活動に参加できることは誇りであり、この活動を通じて知り合った方々との交流は私にとって大きな財産となっています。

2016/10/1-7 準備期間 9/1-30 全国労働衛生週間

全国労働衛生週間は、厚生労働省、中央労働災害防止協会が主唱し、各事業場が働く人の健康の確保・増進を図り、快適に働くことができる職場づくりに取り組む週間で、昭和25年に第1回が実施されて以来、今年で第65回を迎え、同週間の実効を上げるため、9月1日から9月30日までを準備期間とし、10月1日から10月7日まで実施されます。

今年は「健康職場 つくる まもるはみんなが主役」をスローガンに週間を展開し、各事業場における労働衛生意識の高揚を図り、自主的な労働衛生管理活動の一層の促進が求められています。

事務局の動き

- [8月] 1(月) 国土交通省と日造協との意見交換会... 24(木) 事業委員会(造園フェスティバル推進部会)... [9月] 1(木) 全国労働衛生週間準備期間~9/30... 12(月) 造園・環境緑化産業振興会事務局会議... [10月] 24(土) 登録造園基幹技能者講習(群馬)~1/25...



- 科採点~9/28 27(水) 国際園芸家協会(AIPH) 総会出席~10/1... 委員会等の活動 ●事業委員会(造園フェスティバル推進部会)... ●技術委員会(安全部会)... ●技術委員会(技術・技能部会)... ●国際委員会...

編集後記 リオデジャネイロオリンピックではたくさん感動をもらいました。開会式で参加国それぞれが苗木を持ち、植えるパフォーマンスが印象的でした。パラリンピックでも感動することでしょう。そして4年後は東京。競技会場だけでなく、多くの地域が成功するカギは我々の持つ「造園力」を発揮することだと思います。

Advertisement for the National Retirement Savings System (建退共). Includes text: '10月は加入促進強化月間です', '建退共への加入のおすすめ', '福祉の増進と企業の振興のための国の退職金制度です'. Features a table of contribution and benefit amounts and contact information for the National Construction Industry Retirement Savings Corporation.